

米国経済・株式市場情報

# 11月中間選挙 米国民の関心事はヘルスケア

## 中間選挙まで約2ヵ月。トランプ大統領支持率は横ばい

- ▶ 中間選挙まで約2ヵ月。好調な経済を国民が実感できているかが与党・共和党勝利の鍵に
- ▶ 野党・民主党は議会の主導権を握るためにも上院での勝利を掴みたいところか。国民の最大の関心事はヘルスケア。進行中の各国との貿易交渉と合わせ選挙公約にも注目が集まる

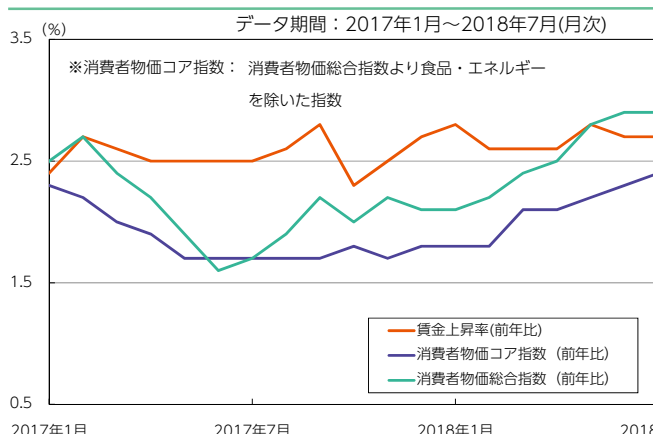
### ～輸入自動車関税検討の影響で中古車の価格が上昇～

● 11月6日開催予定の中間選挙が2ヵ月あまりに迫ってきました。米経済指標では、消費者物価は上昇しているものの、賃金上昇がそれを大きく上回っていないため、国民生活には好景気の実感があまりなく、また減税政策は企業業績や個人所得にプラスに働くものの、保護主義的な貿易政策が素材などの価格を押し上げてマイナスに働き、効果が相殺されるとの見方があります。現在、検討中の輸入自動車や部品への追加関税政策の影響は、既に中古車市場に出始めています。直近では、例年は下火となる7月の中古車市場は、追加関税検討により駆け込み需要が起こり活況となっています。3年経過した中古日本製自動車の価格が前月より100ドル程度上昇しており、直近数週間にわたって中古車価格の上昇が続いているようです。中古車市場は年間約4,000万台が取引きされており、今や新車市場の2倍の規模と言われます。

### ～民主党は上院での多数議席獲得には激戦11選挙区中8選挙区での勝利が必要か～

● 現在勢力が拮抗している上院の選挙(改選35議席：民主党の改選は26議席)では11選挙区が激戦と言われ、そのうち8選挙区で民主党が議席を獲得すれば、両院議会で議会勢力が逆転すると言われていています(下院は民主党優勢との予想)。直近の世論調査では11選挙区中6選挙区で民主党は優位な状況です。ただし、残りの選挙区の中には先の大統領選でトランプ大統領と争ったテッド・クルーズ上院議員が共和党候補となるなど、民主党の苦戦が予想される選挙区もあり、逆転は容易ではないと言われていています。調査によると中間選挙での米国民の関心事は約8割の人がヘルスケアと答えトップ、次にほぼ同比率で経済問題、続いて7割が貿易政策問題、銃規制問題などと続いています。最大関心事のヘルスケアは、昨年医療保険制度改革(オバマケア)の代替法案では成立断念となったものの、予算審議では実質的にオバマケアを骨抜きとする法案が可決されました。同法案では2019年よりオバマケア未加入者へのペナルティーがなくなり、保険未加入者の増加や高齢者などの保険料高騰が懸念されており、選挙での政策への評価に注目が集まるところです。トランプ大統領の支持率は、各国との貿易交渉に取り組み始めた当初は、支持率が上昇傾向にありましたが、足元横ばいの状況が続いています。そのような状況を受けて大統領は更なる減税を公約として掲げるとの報道もあります。財政赤字の拡大を懸念している共和党保守派議員が減税を公約に選挙戦を戦うのかにも今後注目が集まります。対中貿易交渉などで強硬な発言を繰り返すトランプ大統領ですが、中間選挙をにらみ各国との貿易交渉合意などで実績づくりを優先するのか、もしくは新しい政策を打ち出すのか、またどのような選挙公約となるのかに市場参加者は固唾を飲んで見守ることになると思われれます。

図表1：トランプ政権発足以来の賃金・物価上昇率



図表2：激戦11選挙区(上院)直近政党支持率

州	調査期間	共和党支持率	民主党支持率
オハイオ	6/6～6/21	36.3%	51.7%
モンタナ	6/11～7/10	45.0%	50.5%
アリゾナ	データなし。ただし1990年代から共和党地盤		
フロリダ	5/25～8/20	45.7%	44.2%
インディアナ	7/31～8/7	39.0%	51.0%
ミズーリ	4/4～8/9	46.0%	45.8%
ネバダ	4/12～7/29	40.7%	41.3%
ノースダコタ	2/21～6/15	44.0%	43.5%
ウエストバージニア	5/10～7/16	42.3%	49.3%
テネシー	4/17～8/11	42.7%	44.3%
テキサス	5/19～8/16	46.9%	40.7%

出所) 図表1はブルームバーグ、図表2はReal Clear Politicsデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>